

新入所者の紹介

ニュースワイズ



伊藤ツネ子様

入所されて数ヶ月が過ぎました。こちらでの生活にも慣れられたようで、日中は自由に活動されています。今後もユニット活動等参加していただき、楽しく過ごしてもらいたいと思います。



森賀カズヨ様

入所されてから施設での生活に慣れられ、ご自分のペースで過ごされています。日中はテレビを観て過ごされたり、ユニット活動に参加されています。おやつ作りやボール釣り、体操など参加され、笑顔も多くお話し大好きな方です。

北館だより

暑さも徐々に和らぎ、秋がすぐそこにやって来ている今日この頃、北館ではおやつ作りをしました。

ツルンッ♪と喉ごしの良いフルーチェの上に、

フルーツをたくさんのせて♡

みんなで、美味しくいただきました！！



秋の深まりを感じられる様になりました。

7月、8月は夏まつり、夕涼み会、ユニット活動でかき氷など夏を楽しみました。

朝、夕涼しくなり、体調管理に気をつけたいと思います。



南館だより

行事予定

12月 クリスマス会
忘年会
もちつき

しめなわ作り

1月 初釜

ハートランド三恵
ご利用の皆様からの
ご意見・ご相談

期間／平成30年4月1日～
平成30年9月30日

ケア内容…… 2件
職員対応…… 0件
その他…… 0件

あとがき

平成最後の年は「備えあれば憂いなし」という言葉が思い浮かぶ年だったように思います。色々とあった「平成」と言う年もあと少しで終ろうとしています。

日に日に寒さも増してきました。新しい年を元気で迎えることができるよう、体調管理には十分お気をつけ下さい。

第75号

ほほえみ

手づくりの 愛あるホームで咲かそう みんなの笑顔



ごあいさつ

ハートランド三恵 施設長 十河博史

平成30年7月1日付で着任し早いもので3ヶ月が経ちました。過去において、老人保健施設では約17年及びユニット型特別養護老人ホームで半年間働いた経験はありますが、今回のように正式に特別養護老人ホームの業務に携わることは初めてなので若干の不安は感じるものがあります。

しかし、制度は違えど入所者・利用者とのふれあいが基本になる事は変わらず看護・介護現場において、より資質の高いサービスを提供させていただけるように後方支援を行う所存です。

萩生の地において、地域の皆様方のお力添えを頂きながら積み上げた「ハートランド三恵」の信用と実績を発展的に増長させるべく精進し、「安定的で堅実」な運営ができる永く皆様に愛される施設作りを目指したく職員ともども日々努力を致したく思います。

また、ご家族様各位及び地域の皆様方におかれましては施設行事等に関し多様な面でご支援・ご協力を頂く事もあるかと思いますが、今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

デイサービスコーナー



萩生保育園七夕訪問



夏祭り



敬老会

いよかんバンドと
浜つ鼓★弾☆DANの
皆さん、お祝いに
来て下さいました!!
ありがとうございました!!



市長議長 訪問

新居浜市長・議長さんが
来園され、表彰をして下さ
いました!



越智ミツ子様
T3.6.10生まれ
104歳

河村ケイ様
T5.1.6生まれ
102歳

真鍋米吉様
T6.7.18生まれ
101歳

佐野ハナ様
T7.10.10生まれ
100歳

野田トシ子様
T8.1.29生まれ
99歳

医務室だより

たいじょうほうしん 帯状疱疹ってどんな病気なの?

《特徴》

- 身体の左右どちらか一方にピリピリと刺すような痛みと、赤い斑点と小さな水ぶくれが帯状に、あらわれる病気です。
- はじめて水痘、帯状疱疹ウイルスに感染したときは、水ぼうそうとして発症します。
- 水ぼうそうが治ったあとも、ウイルスは体内の神経節に潜んでいます。
- 加齢やストレス、過労などが引き金となってウイルスに対する免疫力が低下すると、潜んでいたウイルスが再び活動を始め、神経を伝わって皮膚に到達し、帯状疱疹として発症します。
- 60歳代を中心に50~70歳代に多くみられる病気ですが、

過労やストレスが引き金となり若い人に発症することも珍しくありません。

- 通常は生涯に1度しか発症せず、免疫が低下している患者さんを除くと、再発することはまれです。

《主な発症部位》

- 一般に身体の左右どちらか一方の神経に沿って帯状にあらわれ、胸から背中にかけて最も多くみられ、全体の半数以上が上半身に発症します。また、顔面、眼の周囲も発症しやすい部位です。

《日常生活の注意》

- できるだけ安静にしましょう。(充分な睡眠と栄養を!)
- 患部を冷やさないようにしましょう。(冷えると痛みが増す!)
- 水ぶくれは破らないようにしましょう。(感染しやすくなる)
- 小さな子供との接觸は控えましょう。(水ぼうそうにかかったことのない乳幼児には水ぼうそうを発症させる)

川島真先生監修「帯状疱疹こんな病気」マルホ株式会社提供